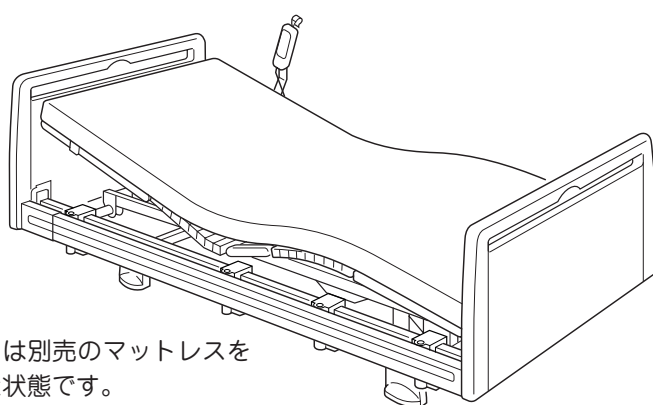
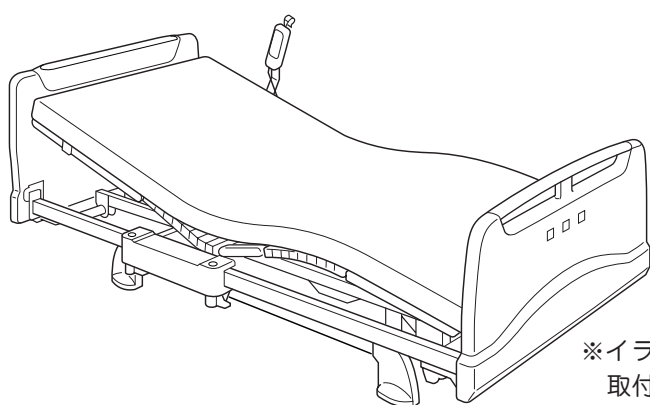


取扱説明書

7K00150000A6

KQ-903,913,923,933
在宅ケアベッド アウラ21



※イラストは別売のマットレスを取付けた状態です。

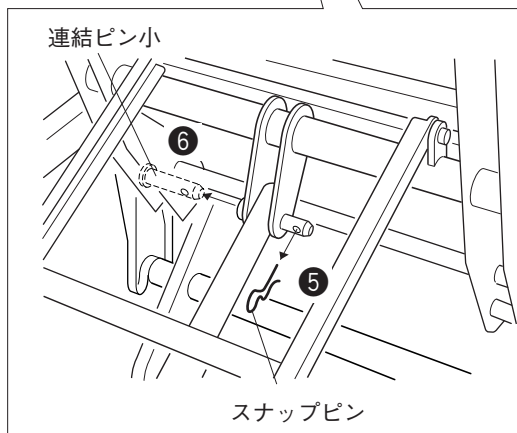
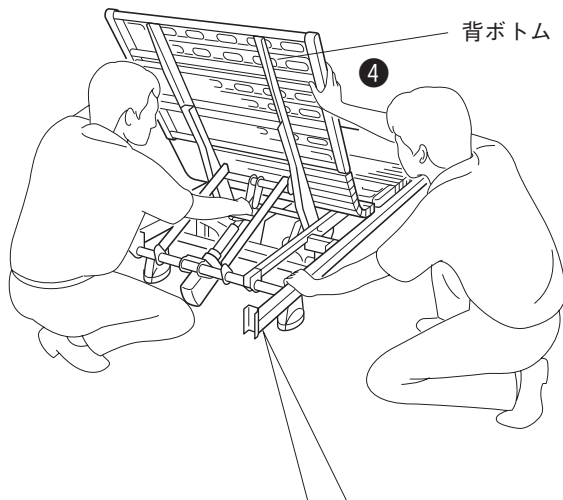
まえがき

このたびは、在宅ケアベッド・アウラ21をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項、組立・分解の方法や使用方法などを記載しています。

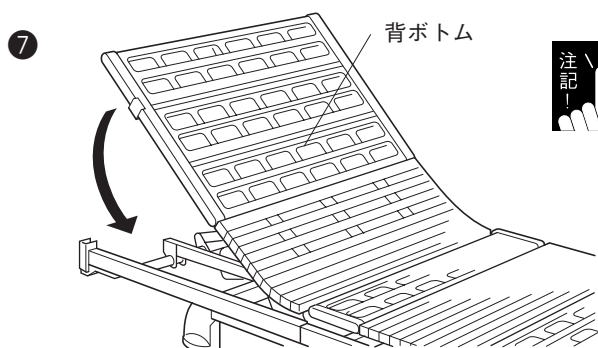
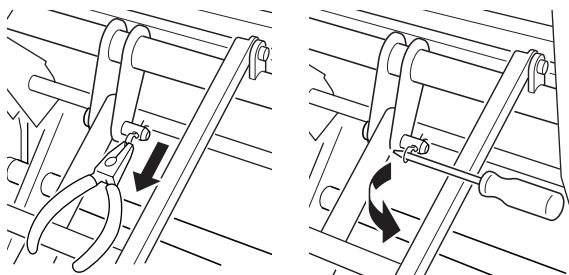
- ベッドをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- ベッドで療養する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社まで、お問い合わせください。

1. 背さげのしかた



■スナップピンの抜き方

- ペンチやプライヤーで、はさんで引くか、もしくは、ドライバーの先でこじると取外しが容易です。



■アウラ21は、停電時やベッドの故障により背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。背さげ操作は、以下の手順で行ってください。停電以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、43ページ「故障かな?と思ったら」に従ってチェックを行ない、ベッドが故障している場合には、販売店もしくは弊社コールセンター（54ページ参照）までご連絡ください。



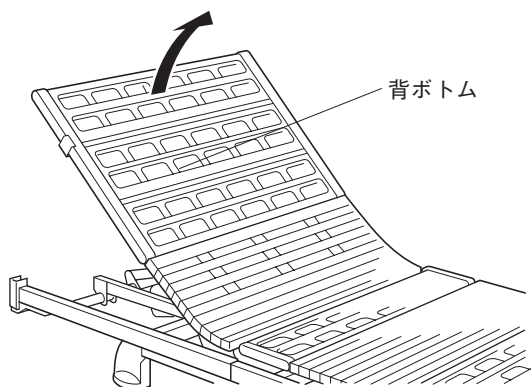
- 作業は必ず2人以上で行なってください。
- 手や腕をはさまれないように注意して行ってください。
- 手動による膝さげ、高さ調節はできません。

使用する工具 | ペンチもしくはプライヤー/ドライバー

- ①コンセントからベッドの電源プラグを抜いてください。
- ②療養している方と寝具をベッドから降ろしてください。
- ③ヘッドボードを取外し、作業しやすくしてください。
- ④背ボトムを押さえてください。
- ⑤連結ピン小についているスナップピンを取外してください。
- ⑥連結ピン小を取外してください。連結ピン小を取外すと背ボトムが自由に動くようになります。
- ⑦背ボトムを手で支えながら降ろしてください。
- ⑧ヘッドボードを取付けてください。
- ⑨寝具と療養している方をベッドに戻してください。
- 外した連結ピン小およびスナップピンは復帰の際に使用します。紛失しないよう、保管してください。
- この作業を行ったときは、復帰作業を行なったもとの状態にもどすまで、電源プラグはコンセントから抜いたままにしてください。



2.戻しかた

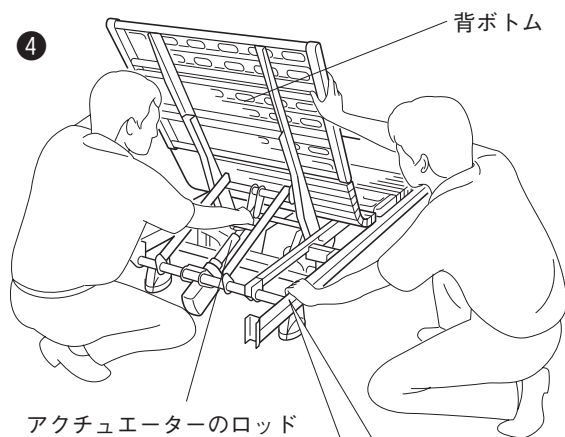


■停電の時には、電源が回復した後に、以下の手順でベッドを元の状態に戻し、32～33ページ「組立後の点検」に従い点検を行なってください。

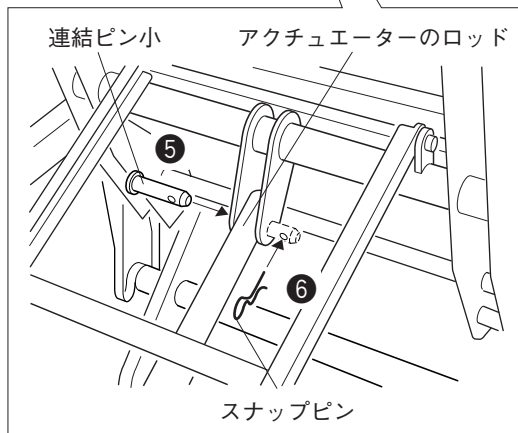


- 作業は必ず2人以上で行なってください。
- 手や腕をはさまないように注意して行ってください。

使用する部品	外した連結ピン小、スナップピン各1本
--------	--------------------



アクチュエーターのロッド



- ①コンセントからベッドの電源プラグを抜いてください。
- ②療養している方と寝具をベッドから降ろしてください。
- ③ヘッドボードを取外し、作業しやすくしてください。
- ④背ボトムとアクチュエーターのロッドを持あげ、支えてください。
- ⑤外してあった連結ピン小を差込んでください。
- ⑥連結ピン小が抜けないようにスナップピンを差込んでください。
- ⑦ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。
- ⑧手元スイッチを操作して背ボトムを一番下までさげてください。
- ⑨ヘッドボードを取付けてください。
- ⑩寝具と療養している方をベッドに戻してください。